

町立 指江図書館

TEL0996-88-6500



「なぜなぜをサイエンス空はどうして青いのか」著 村松 しづ子

雲はどうして白いのか。虹はなぜ雨あがりに見えて七色なのか。尽きない疑問をていねいに図解します。

町立 鷹巣図書館

TEL0996-86-1111



「だるまちゃんとはやたちん」加古 里子 作

おっかなもりに出かけただるまちゃん、はやたちんと出会います。お化け大会の審査をすることになっただるまちゃんは・・・

町立図書館おすすめ

図書館においてある本の中からおすすめのものを選びました。バラエティに富んだ本を紹介します。

Pick Up New publication

長島文芸

Nagashima Bungai' ながしまぶんげい

明神俳句会

弔笛の尾を曳く真昼暑の兆す 淵脇 護
 研ぎ師来て妻大蛸を茹で始む 白男川孝仁
 五月雨や使ふあてなきパスポート 山寄加代子
 棕解く亡母の手仕事偲びつつ 大堂 正弘
 立夏かなオーシャンビューの道の駅 迫口 君代
 校門のシーサーとなる雨蛙 脇田 武志
 初夏や人棲む星は水のいろ 二階堂妙子
 道草を築しむ下校花茨 関 佳代美
 薔薇の棘秘密そこそこ人にあり 大堂 早苗
 余生にも夢の架橋春の旅 二階堂恵子
 風にのり海へ流るる吹流し 坂口 静子

長島短歌会

荒磯の岩場に独り釣り人の見へて黄金の海面風ぎ 浜田美代子
 たり シルエットとなりて諸掘る人の見ゆ島は日暮れて 松元 睦子
 夕映え深し 浜畑 松枝
 桜草の薄紅色に溢れ咲く友の花園にしばらく憩ふ 松元 睦子
 霜の朝雪のひとつも赤畑に石積み親の姿顕ちた 市尾 操
 り 故郷の田圃は川内川の水たより噴火に溢れて死魚 岩下 ち江
 の浮くとふ

一般作品

母の日に姪より貰ひぬ幾種もの彩りふかき薔薇の花束 樗平 頼子
 夫の不在に牛の出産恐れしが予定日前に生まれをりたり 米尾 和子
 びつしりと花の咲きたる岩つつじ初めて五口が競りて買ひ来し 坂之下典子
 大雨の降りしきりたる夕刻に長兄の訃報忽然と受く 中山タマエ

「短歌」

魚釣瀬白波たちがザンブザブ天草灘はせんたく日和 小林 貢
 やれ擲つななどと詠む人昔あり我は叩つなり情しらずか 小林 如月
 わが家の小さな秘密先生の知ることとなる孫の作文 中仮屋辰子
 あつけなく逝きたる友を送りし夜それじゃまたねと馴で別れ来 母木 良平
 人生は仕事有ってぞ生斐や長生成るや負すと勝や 町田 末則
 「俳句」
 ひっそりとサツキ咲き初む病舎にも 宗方 清明